



リープhtonエネルギー株式会社(代表取締役:周 鳴飛、本社:兵庫県神戸市)は、中国常熟市に新会社「リープhtonテクノロジー(蘇州)有限公司」を設立したことを発表しました。

この新会社は、リープhtonエネルギー(上海)と常熟虞山高新区管理委員会が共同出資し設立され、太陽光発電所の開発・建設・運営、投資の収益確保のフォロー、メンテナンスなど太陽光発電に係るサービスをワンストップで提供します。

・高品質で長期安定の再生可能エネルギー製品を提供

自社工場を有し、自ら生産・販売を行うとともに、優秀な設計チームが技術とアフターサービスを提供いたします。

・「持続可能な発展のための環境目標2030」に定めるため、積極的に太陽光発電所を開発

太陽光投資運営及び管理において10年以上の経験とノウハウを所有。建設工程及び安全管理システムを確立しており、プロジェクトの品質及び進捗管理の経験も豊富。世界各地の太陽光発電所に最適な運営・保守・設計サービス提供します。

・発電所資産管理を通して企業と投資家の皆様により高い価値を創出

主要銀行の資金保証に加え、国内外銀行や金融機関と多数パートナー関係を結んでいます。

リープhtonエネルギーは2012年に神戸で設立以来、太陽光発電のシステムメーカーとしてモジュールや架台の製造・販売を行ってきました。自社工場で生産されるパネルはTier1にも連続選出され世界的に評価されています。また、自社発電所の開発にも力を入れており、運営や管理においての実績を積んでおり、今後はメーカーとしてだけでなく、世界的な目標である、「再生エネルギーへの転換」を加速させるべく太陽光発電に係わる商品・サービス開発に努めてまいります。



■リープトンテクノロジー(蘇州)有限公司について

社名	リープトンテクノロジー(蘇州)有限公司 Suzhou Yuli Energy Technology Co., Ltd.
住所	常熟市常福街道阳光大道89号
資本金	3000万元
設立日	2021年2月4日
事業内容	太陽電池モジュール、架台の生産・販売、 太陽光発電所の開発・運転・メンテナンス



■常熟虞山高新区とは

常熟虞山高新区は、江蘇省常熟東南經濟開發区として、2003年5月に江蘇省人民政府により設立された産業集積地で、精密機械などの機械産業や太陽光関連を軸とした新エネルギー産業に注力して誘致を行っている。

発表と同時に行われた常熟モジュール工場のグランドオープンレセプションと工場視察の様様

